

事業番号	09 05 13	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	経営体育成基盤整備事業(公共【生産基盤】)			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	農地整備課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	S25 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	農業生産基盤の整備を行い、食料の安定供給と、次世代の地域農業を担う経営体(担い手)の育成及び定住を促進する。 「第7次長野県土地改良長期計画」における期間内整備目標(H25~H29) ・水田整備面積及び整備率(区画20a以上) 28,939ha:53.1%(H26) ⇒ 29,091ha:54.9%(H29)						
現状(予算編成時)	・県内の水田の整備率(20a以上 長野県53.1% 全国63.2%)は低く、また、高齢化等による耕作放棄地の増加も懸念されている。 ・更なる担い手等への農地利用集積の促進が図られるよう生産基盤の条件整備が必要となっている。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 土地改良法、農業競争力強化基盤整備事業実施要綱					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)						
	「第7次長野県土地改良長期計画(H25~29)」(H25~29)の29年度目標値を達成するため、以下の単年度目標を設定 ・期間内の水田整備面積(区画20a以上):29年度目標値140haに対し28年度に35ha(累計106ha)実施						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H28事業実績		H28 (当初)	H28 (決算)
	経営体育成基盤整備事業	直接	農地の区画整理(3地区)		616,520	157,713	430,675
	(H27繰越分)					328,947	
			合計		616,520	486,660	430,675

事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越	65,882	328,947	442,745	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	489,600	616,520	430,675				目標	成果	達成状況					
		補正予算	303,210	-15,845					水田整備面積(区画20a以上)	29ha	26ha		35ha	35ha	達成	34ha
		合計(A)	858,692	929,622	873,420											
	Aの財源	一般財源	17,892	5,447	32,599											
		県債	255,000	284,000	229,000											
		国庫支出金	444,400	484,500	445,359											
		その他	141,400	155,675	166,462											
		決算額(B)	529,346	486,660												
概算人件費	職員数(人)	4.2	4.2	4.2												
	概算人件費(C)	34,759	33,239	33,239												
概算事業費(B(A)+C)	564,105	519,899	906,659													

目標に対する成果の状況	・区画20a以上の水田整備面積は、年度目標を達成し、長期計画期間内で106ha(対H29目標:75.7%)となり概ね順調。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積の促進や、次世代の地域農業を担う経営体(担い手)の育成に向けて、生産基盤の条件整備に取り組むため、H29年度は4地区の事業の実施をしていく。
--------------------	--